

# 立地の特性と交通の利便性

## 日本の真ん中 「長野県安曇野市」 はアクセス良好

安曇野市は長野県のほぼ中央に位置しており、東京や名古屋など大都市圏への往来がしやすい地域で長野県内の各地域へのアクセス性も良好です。この立地の良さから、商工業も発展しており、製造業については、300社以上の企業が立地しています。

また、アクセス性の良さだけでなく、北アルプスを中心とした観光資源や、ほどよく発展している商業など、適度な田舎暮らしが出来る本市においては、従業員のワークライフバランスの向上も見込めます。



NAGOYA

TOKYO

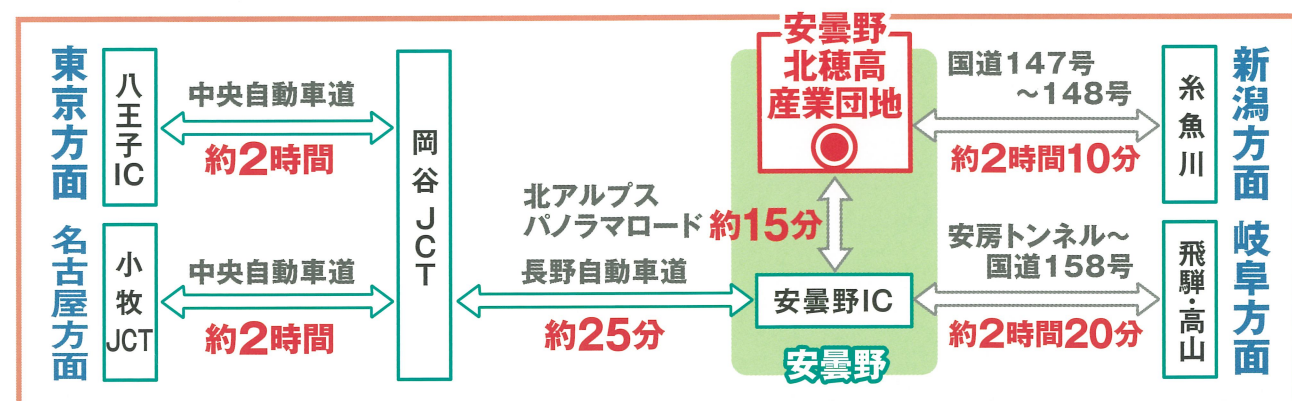
# 「北穂高産業団地」の優れた立地特性



- 長野自動車道(安曇野IC)まで約8kmの距離で、県道や国道からのアクセスがスムーズな立地
- 松本糸魚川連絡道路に隣接しており、約10年後整備が目標されている仮称・安曇野北ICまで5kmと利便性が高まる立地
- 島新田工業団地や青木花見産業団地といった既存の産業集積地と隣接している
- 東京(東京駅)までの最短時間: 産業団地  $\xrightarrow{\text{車 約10分}}$  JR明科駅  $\xrightarrow{\text{特急しなの 約40分}}$  JR長野駅  $\xrightarrow{\text{新幹線 約90分}}$  JR東京駅(計約2時間20分)

## ▶▶▶ 所要時間の一例(自動車)

【東京方面】八王子ICから約2時間40分 【新潟方面】糸魚川から約2時間10分  
 【名古屋方面】小牧JCTから約2時間40分 【岐阜方面】飛騨・高山から約2時間20分



# 「安曇野道路」開通で長野自動車道に新設される 「(仮称)安曇野北IC」より約5分、更に便利に!!



### 【松糸道路の役割】

長野県松本市から新潟県糸魚川市に至る延長約100km(うち県内約80km)の地域高規格道路です。松本一大町ー糸魚川の生活圈を連絡し、広域的な交通・連携が期待されています。

### 【開通による効果】

- 中央自動車道へのアクセス性向上
- 物流・観光施設へのアクセス性向上
- 道路拡幅による交通改善